

学生の発想力と企業の技術力で新しいものづくりの実現を目指す！

アイデア発表と意見交換会

学生と企業を繋ぐ未来のモノづくりネットワーク「未来マトリクス」の学生が、発想力豊かなアイデアをプレゼンテーションします。そのアイデアに対して、CNB会員の皆様から実現のためのヒントやアドバイスをさせていただき意見交換会を実施します。

合計4チーム、10名の学生が集結します！

10月14日（水）18時から19時半、名古屋商工会議所にて開催です。

ZOOMでのご参加も可能です。奮ってご参加ください。

未来マトリクス

学生と企業を繋ぐ未来のモノづくりネットワーク。中部エリアの多様な学問を学ぶ大学生・院生たちとモノづくり企業を中心に、イノベーションを起こすモノづくりに取り組んでいます。名古屋大学工学部 宇治原徹教授（右写真）を発起人に2015年設立。



発表チーム

① ソーシャルディスタンスを乗り越えて、五感を共有する

（メンバー：名古屋大学経済学部4年1名、金城学院大学国際情報学部4年1名、名城大学理工学部2年1名）

・着想のきっかけ

コロナ禍で発足したチームです。リモートでミーティングを重ねながら、リモートだからこそ見えてくる問題や思う事について目を向けてアイデアを考えました。遠くの人と新しい感覚を共有できないか？というテーマのアイデアです。

② リモートワーク、オンライン授業の生産性を上げる

（メンバー：名古屋大学経済学部3年2名、名古屋工業大学工学部情報工学科3年1名、名城大学経済学部2年1名）

・着想のきっかけ

2020年、一気にリモートワーク、オンライン授業が広がりました。通勤・通学時間が削減でき便利な一方で、「集中力が持続しない」「生産性が上がらない」という声も聞こえてきます。その課題を追求し、解決策を提案します。

③ 大規模施設向けルーティングサービス「COMPASS」

(メンバー：名古屋大学情報学部 2 年 2 名)

・着想のきっかけ

「名古屋大学は広すぎて指定された場所にたどり着くのが大変だ」。私たちは、多くの人
が抱えるこの悩みを解決するためのサービスを作っています。発表では、サービスの現状
と今後の展開についてお話しいたします。

④ <名称>名大発の最先端技術「触ると発電する軽量シート」

(メンバー：名古屋大学経済学部 2 年 1 名)

・着想のきっかけ

名大発の最先端技術「触ると発電する軽量シート」をテーマに、ビジネスアイデアを考
えています。研究シーズと社会のニーズを結びつけ花開くように邁進しています。